

令和2年度 教育研究業績書

氏名 領内 修

最終学歴	早稲田大学	
取得学位	法学士	
所属学会		
専門分野	企業財政・デジタルマネー・金融改革	
研究課題	ドロッカー「マネジメント」・ニューノーマル・SDGs	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・経営学 ・D経営学 ・企業行動分析 ・企業倫理と消費者 ・経営管理論 ・演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ ・社会体験実習
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	・経営学特論(通年 不開講)
	大学院博士後期課程担当科目	・経営学特論(通年 不開講)
	通信教育部担当科目	・スクーリング講座(経営学基礎)
【研究上の特記事項】	<p>FINTEC(金融改革)・シェアエコノミーという変わりゆく資本主義形態を仮想通貨・暗号資産・デジタルマネーと呼称が変わる暗号資産を通じて研究 著書「3つの近未来」で、2011年より「ビットコイン」と「ブロックチェーン」研究をしてきたが、ネット・IT大企業による国境を越えたリブラ(現ディエム)に影響され、主要国家もデジタルマネー発行を検討している。</p>	
【教育上の特記事項】	<p>45年間の企業経験を学生への還元を第一義として、就活支援を長年行ってきたが、このコロナ禍で就活氷河期と言う大変化を経験した。これを克服すべく「ニューノーマル」環境理解と「SDGs」「起業志向」で対応したい。</p>	
【社会的活動】	<p>一昨年結構あった講演依頼が、昨秋の同志社大学経済学部OB会主催講演会のコロナ中止以降、全く依頼が来なくなった。関西では数少ない「暗号資産」「デジタルマネー」「ブロックチェーン」研究者として存在を位置づけけていただけに残念だ。</p>	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	<p>企業出身者として、キャリア委員や教育委員を2年にわたり務めてきた。 2年連続、人事委員として学科採用や昇格について各種対応をしている。</p>	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①「3つの近未来」	単	2015年6月	かんき出版	
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
①ブロックチェーン研究	単	2019年2月	奈良大学紀要	
②「もしドラ」のINTEGRITY	単	2020年2月	奈良大学紀要	
③				
④				
⑤				
(学会発表)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(その他)				
①				
②				
③				
④				
⑤				